



別府小便利

枕崎市立別府小学校 TEL76-3452

令和7年7月17日

【校訓】

大きな夢を
(その実現に向けて)
明るく 正しく たくましく

7月



【別府小ブログ】

願いをのせて、ひまわりのように

校長 宇治野 裕樹

7月、夜空に星がきらめく季節がやってきました。七夕の日、子供たちは短冊に願いを込めて、笹の葉にそっと結びつけます。教室を回っているとゆらゆら揺れる笹の葉に、色とりどりの短冊が飾ってありました。「サッカー選手になりたい」「勉強をがんばりたい」「家族が元気でいられますように」——その一つひとつの願いには、子供たちの純粋な思いと未来への希望が込められています。

保健室や体育館の裏にすくすく伸びるひまわりが咲いています。そんなまっすぐに伸びるひまわりを見ていると、日々の生活の中で、少しずつ自分の夢に向かって歩んでいる子供たちと重なります。太陽に向かってまっすぐに伸びるひまわりのように、子供たちも暑さに負けず、元気いっぱいに学び、遊び、友だちと笑い合いながら成長しています。

「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」少し前に読んだ本のタイトルです。願いを胸に、まっすぐに進む子供たちの姿は、私たち大人にとっても大きな希望です。夢に向かって努力することの大切さを、子供たちは日々の生活の中で教えてくれています。

教室では、友だちと協力して課題に取り組む姿、失敗しても挑戦し続ける姿が見られます。休み時間には、笑顔で走り回る子供たちの声が響き、我々別府小学校の職員もその一つひとつの瞬間に励まされています。子供たちの成長は、日々の積み重ねの中に確かに息づいています。

一学期の間、子供たちは学びや活動を通

して、心も体も大きく成長しました。7月18日には通知表を一人ひとりに渡します。担任からの所見には、お子さんへの熱い思いや願いが込められていますので、ぜひ親子でじっくりご覧いただき、一学期の頑張りを認め、たくさんほめてあげてください。そして、2学期に向けた励ましの言葉も添えていただければ幸いです。

7月21日から始まる40日余りの夏休みは、地域の自然や人とのふれあいを通して、自分のよさを伸ばす絶好の機会です。行事への参加や家の手伝いなどを通じて、家族や地域の一員としての自覚も育まれることでしょう。健康と安全に気をつけながら、感動いっぱいの夏休みになることを願っています。

保護者・地域の皆様には、一学期も子供たちを温かく見守っていただき、また多大なるご支援・ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、この夏、子供たちがひまわりのように、夢に向かってまっすぐに伸びていけるよう、私たちもそっと背中を押していきたいと思ひます。願いをのせた短冊が風に揺れるように、子供たちの未来が、やさしい風に包まれて輝きますように——そんな思いを込めて、草刈り機を握りしめながら7月の空を見上げています。



学級PTA, 学校保健委員会, 水泳学習参観, ありがとうございました!

7月4日(金)の学級PTAには、多数の保護者の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございました。1学期の振り返りや夏休みの過ごし方等について共通理解することができました。

水泳学習参観は、絶好の水泳日和のもと、学年の発達段階に応じた水泳学習の様子を参観いただくことができました。暑い中での参観、誠にありがとうございました。



6年生かごしま景観学習

6年生は、鹿児島県地域政策課の支援を受けて「かごしま景観学習」に取り組んでいます。別府校区の魅力あふれる「景観」の大切さに気づき、郷土に対する誇りをもつことを目的としています。第2弾として、7月2日(水)に校区巡りを行い、校区の景観の魅力や自慢の施設(ヘリポートやバイオマス発電所)を再確認することができました。活動に同行し、分かりやすく解説して下さった別府地区公民館の館長様、主事様誠にありがとうございました。とても有意義な学習になりました。



カツオマイスター検定に係る体験学習

5年生が、枕崎市水産センターで社会科実習授業を行いました。漁港の施設を見学したり、カツオ漁の映像を視聴したり、職員の方の説明を聞いたりして、カツオのことや漁業について学びました。特に、大型冷蔵施設での-30度体験や、職員の方々が調理してくださったカツオのたたき、腹皮の唐揚げ、カツオ水餃子の試食は、子供たちの心に強く印象に残ったようです。これらの実体験を通して、子供たちは、枕崎が日本有数の「カツオのまち」であることを改めて認識できました。



南日本新聞「ひろば」掲載

ぼくはメダカの父

別府小学校3年

ぼくの家には、たくさんの水そうがあります。その中の一つは、庭の花だんの近くにあって、メダカがたまごを15個うんでいました。ぼくは、家族の中で生き物の係になっているので、いつうまれるかなと毎日ようすを見ていました。

ある日、小さなメダカの赤ちゃんがうまれていました。とても小さかったけど、元気に泳いでいました。

ぼくは、自分でメダカの赤ちゃんを育てるのは、はじめてです。くわしい人に聞いて小さなケースにそと赤ちゃんをうつしました。ぼくはお父さんになったようでした。これからも早く大きくなるように、まい日えさをあげたり、ようすを見守ったりしようと思います。

これからもメダカの赤ちゃんがたくさんふえたらいいなと思います。

「元気に大きくなってね」

頑張っています別府キッズ

枕崎市あいさつ運動標語審査

【最優秀賞】 5年

【優秀賞】

1年 2年
3年 6年

【優良賞】 4年

歯と口の健康週間 図画・ポスターコンクール

【優秀賞】(市歯科医師会長賞) 5年

【入賞】 5年 2年

8月の主な行事予定

1日(金) 出校日
2日(土) きばらん海総踊り
13日(水) 学校閉庁~15日(金)
16日(土) 青少年育成の日
17日(日) 家庭の日
21日(木) 出校日
23日(土) 子ども読書の日